



代表社員
渡邊洋一

浜通り復興に 向けたメッセージ

私たちの事業は、森林の再整備（川上）と木材の有効利用（川下）の促進を行い、地域の活性化、脱炭素社会への貢献を目指します！

パネルログ構法に関する 新商品の研究開発

林業再生を目指す木造建築 「パネルログ構法」

福島県浜通りの林業・製材加工業・建設業の復興と繁栄に貢献するため、地域木材をふんだんに活用した大規模・高層建物に関する「パネルログ構法」の設計仕様を新たに研究し、新商品の開発を行います。

開発背景

脱炭素や地球環境問題に大きく貢献できる、我が国が誇る再生可能な資源の一つである「森林・木材」の活用が叫ばれて久しいです。木材を建材として大量に活用する「パネルログ」を通して、森林整備や地域活性を目指します。

実用化開発の目標

実用化時期	令和5年度（2023年度）
販売製品・サービス名	<ul style="list-style-type: none"> 可変型全自動パネル生産機械 中規模木造建築対応パネルログ パネルログ炭素計算式
成果物（最終年度）	<ul style="list-style-type: none"> 国土交通大臣認定「90分準耐火 耐力壁」試験合格 国土交通大臣認定「30分防火 耐力壁」試験合格 耐力壁等各仕様の耐力データ取得
創出される経済効果	<ul style="list-style-type: none"> 浜通り地域の木材利用 浜通り地域の製材業者との連携 パネルログ生産拠点として、雇用促進

開発のポイント

要素技術	<ul style="list-style-type: none"> 「パネルログ外ベタ方式（仮称）」の開発 可変型全自動パネル生産機械 中規模建築に対応した防耐火性能
開発のポイント	我が国における、木材を大量に活用する木造構法は、設計・施工技術においては、高度なものが要求されています。また、生産に関しては、設備投資規模が大きいです。本開技術群は、技術の平易さ、設備投資規模の小ささにより、地方企業の参加を促進できます。

実施期間 2020～2022年

実用化開発場所 富岡町

連携自治体 富岡町

浜通り地域への経済波及効果

- 拠点立地
 - ・1件（パネルログ生産工場兼研究開発所：富岡町）
- 浜通り企業との連携：4社
- 富岡パネルログ研究所（オープンラボ）連携企業：4社

これまでに得られた成果

- 成果品
 - ・耐力壁、合わせ梁、柱強度データ取得
 - ・パネルログ構法「外ベタ方式」の開発
- 知的財産権
 - 特許権：4件取得、3件申請中
 - 商標：3件取得
 - 意匠登録：1件検討中
- 自治体連携：富岡町
- 企業連携
 - ・大和ハウス工業株式会社 総合技術研究所
 - ・株式会社フジタ 技術センター
 - ・協和木材株式会社
 - ・株式会社荒川木材店

合同会社良品店

福島県双葉郡富岡町大字上郡山字関名古
144-3 富岡産業団地 A-1区画
☎ 090-7790-7691（担当：渡邊洋一）
✉ yoichig86@gmail.com

投資規模 1～5億円 開発人数 10名未満

販売時期 令和5年度（2023年度）

販売形態 ・「高性能耐火パネルログ（仮称）」として、建材販売。
・大臣認定、技術のライセンス、サービス提供

販売見込先 5社

協業希望先 <川上>・全国の森林組合、全国の製材業者など
<川下>・全国の建築設計事務所、不動産開発企業、工務店など

